

ば ば た に
祖母谷下流第2号砂防えん堤本体工事の
くろ な ぎ が わ
再開及び黒薙川砂防えん堤群の整備推進
富山県黒部市（旧宇奈月町）

1. 事業の概要

1) 目 的

祖母谷は、黒部川水系の右支川に位置し、平成7年の豪雨出水では祖母谷に合流する支川の祖父谷において、山腹の大崩壊が発生し、その崩落土砂が不安定なまま堆積した状態となっている。出水状況によっては下流域に災害を起こす可能性が高いため、平成8年度より祖母谷下流第2号砂防えん堤の工事に着手した。

しかし、平成15年に左岸山腹より大規模な落石が発生し、建設機械が被災する等危険な状態となったため、えん堤本体工事を一時中断し、落石等対策工事を実施しているところであるが、補正予算の執行により、落石等対策工事を概成させ、砂防えん堤本体工事の再開及び早期完成を図るものである。

また、黒薙川は、黒部川水系の右支川に位置し、黒部川支川の中でも最大の流域面積をもっており、土砂流出量が非常に大きい支川である。平成15年度に黒薙川では5基目（直轄）となる第4号砂防えん堤を完成以降、祖母谷への事業費集中投入により現在まで事業を休止していたが、補正予算の執行により、今後の砂防えん堤整備に向け、資材運搬路等砂防設備の整備を行うものである。

2) 祖母谷下流第2号砂防えん堤諸元

高さ26m 長さ43m 体積5,340m³ スリット構造

2. 事業の経緯（祖母谷）

平成 7年度	祖父谷で山腹大崩壊が発生
平成 8年度	祖母谷下流第2号砂防えん堤事業着手
平成15年度	本体施工中に落石が発生、建設機械等が被災
平成16年度以降	ロックシェッド等の落石対策工着工
	1号ロックシェッド完成、2号ロックシェッド着工

3. 平成18年度補正予算の内容

祖母谷では、2号ロックシェッド鋼材の製作を完了させ、2号ロックシェッドの概成を図り、早期のえん堤本体工事再開を目指し、黒薙川では資材運搬路の補修等設備整備を行います。



祖母谷下流第2号砂防えん堤